

～地域の絆 より強く～

自分たちの地域のまちづくりを 支え合いましょう！



コミュニティと市はまちづくりのパートナーです

なぜ、コミュニティ活動は大切なの…

平成23年3月11日の未曾有の大災害を契機に、人と人との絆や助け合いが大切であることを再認識しました。

コミュニティ活動は、地域の人たちが、「地域を住みやすくしよう、快適にしよう」という共通の目的を持ち、地域の特色を生かし、創意や工夫を重ね、地域が抱えている課題を自らの手で解決していくこうとするものです。さらに、地域の人たちが絆を強め、理解し合える人間関係を構築するために行われているからです。



東日本大震災時のコミュニティと市が協力しての給水活動

学区(地区)コミュニティ

おおむね市内の小学校区を単位として地域住民で組織されたまちづくりの会です。
コミュニティ活動には、子どもからお年寄りまで
世代を超えて、

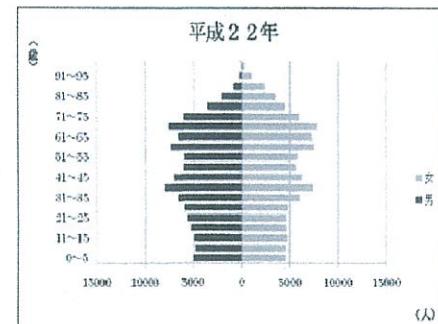
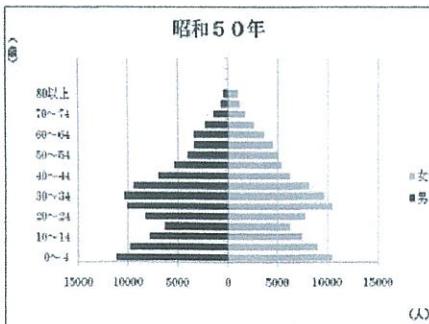
あなたの参加が必要です！

今、コミュニティはどのようなことで困っているの…

「自治会・町内会に入るメリットを感じない」という考え方方に伴い、自治会・町内会に加入しない、また、高齢化により自治会・町内会などの組織から退会する世帯も増えています。

また、総人口は平成17年をピークに減少傾向にあり、日立市の人口減少の特徴としては、若年層の市外への流出が多く見られます。

さらに、65歳以上の高齢者人口は、今後も増加するものと推計され、将来的にはコミュニティ活動の担い手不足に伴い、地域の活力低下等が懸念されています。



日立市の人口構成：昭和50年は、市全体としても「ピラミッド型」であった人口構成が、37年経過した現在は「つぼ型」に変わり、少子高齢社会がうかがえます。

私たち(市民)は、何をすればいいの…

一人ひとりが地域に関心を持ち、自分の住む地域のコミュニティ活動に積極的に参加しましょう。個人で解決することが困難でも、地域で取り組めば解決できることもあります。まずは、近隣住民とのあいさつなど、日頃からの関係を大切にしましょう。



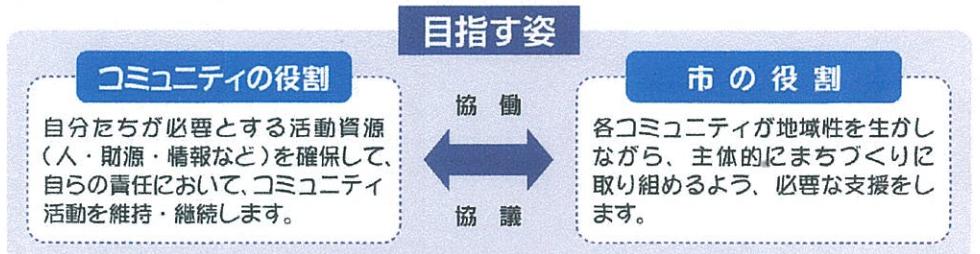
市民じゃんけん大会

身近な
レクリエーション
大会や自主防災訓練
などに参加
しましょう！



これからのコミュニティと市の関係は…

コミュニティ活動の維持・継続のための市の支援策やコミュニティと市の関係などについて、「行政とコミュニティ活動のあり方検討委員会」で検討をしてきた結果、「まちづくりのパートナー」として位置付けをしました。



コミュニティと市の連携・協力

- ・災害時を含めたコミュニティと市の役割分担を整理します。
- ・市報の配布方法や再生資源の回収方法など、地域性を踏まえた手法の選択などにより、負担軽減を図ります。
- ・様々な媒体を通じて、広報・啓発活動を行い、コミュニティ活動への理解を図ります。
- ・自治会・町内会への加入を促進し、新たな人材の育成に努めます。

【あり方検討委員会の報告書に基づく、コミュニティと市の関係図】

市とコミュニティは、まちづくりのパートナーであることを互いに認識し、信頼関係のもと協働でまちづくりを進めます

主なコミュニティ活動

- ・市報等の梱包・配布
- ・再生資源回収
- ・自主防災訓練
- ・広報紙の発行
- ・環境美化
- ・防犯パトロール
- ・青少年育成
- ・花いっぱい運動
- ・子育て支援
- ・体育祭
- ・地域一斉清掃
- ・見守り事業
- ・地域レクリエーション
- ・健康づくり事業
- ・各種募金活動・・・



まずはあなたの地域の交流センターの窓口へ!

日立市コミュニティ活動ハンドブック編集委員会

事務局：日立市 生活環境部 市民活動課

〒317-8601 日立市助川町1丁目1番1号
TEL 0294-22-3111 FAX 0294-24-5301
E-mail shikatsu@city.hitachi.lg.jp

「行政とコミュニティ活動のあり方検討委員会」報告書の詳細内容は



日立市行政とコミュニティ活動のあり方検討委員会

検索